

令和
4 年度

地域政策スクール 受講生募集

実施期間

6月～10月（延べ10日間程度）

※日程の詳細は別紙を参照してください。

募集人数

県職員 **8名** 市町村職員 **6名**

※係長級以下の職員が対象

研修の目的・内容

大分県の地域課題の調査・研究、そして具体的な政策提言を通して、チーム力、情報収集・分析力、政策形成能力など自治体職員に求められる様々な能力の向上を図り、未来の大分県を担う「自ら考え、行動する職員」の育成を目指します。

研修効果

ロジカルシンキング等思考系のスキルから地方自治の知識、資料作成、プレゼンテーションのスキル等幅広く総合力が必要とされますが、特に以下の能力が重点的に身につきます。

- 👉 課題発見力
- 👉 課題解決力
- 👉 資料作成スキル
- 👉 プレゼンテーション能力
- 👉 チームビルディング、コミュニケーション能力
- 👉 思考力(ロジカルシンキング、デザインシンキング)
- 👉 ペルソナやカスタマージャーニーを活用したマーケティング力

専任講師 プロフィール



（一社）日本経営協会
専任講師・コンサルタント
ほそかわ しげのり
細川 甚孝 氏

R2から担当している細川甚孝講師は自治体の政策立案、総合計画策定、行政評価手法に精通しており、近年は市町村のDX計画策定を指導するなど全国で活躍中。

受講生の声（R2・R3）

- ・公務員として生きていく上で、今後ずっと使っていくであろう手法・知識が身についた。
- ・政策立案までの流れだけでなく、資料の作り方やプレゼンまで幅広く学べた。
- ・個人的な事情も他のメンバーがフォローしてくれ、多種多様な職員が参加しやすい環境がよかった。多くの職員に受講をお勧めしたい。

申し込みはこちら

<URLから>

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/OH7x4CgX>

<QRコードから>



申込期限：令和4年5月24日（火）